



日本遺産  
JAPAN HERITAGE  
系都物語

# 由木中央小



令和6年10月1日  
学校だより 第8号  
八王子市立由木中央小学校

教育目標 「すすんで学習をしよう」「あったかい心をもとう」「じょうぶな体をつくろう」

HP アドレス <https://hachioji-school.ed.jp/yugce/>

校長 松山 大作

## 令和6年度 学校評価(前期)のご報告

学校評価アンケート(前期)にご協力いただき、ありがとうございます。結果がまとまりましたので、報告させていただきます。今回いただいた貴重なご意見をもとに、今後の教育活動及び学校運営に生かしてまいります。

### 保護者アンケート

実施期間 令和6年6月14日～6月28日

保護者504人(児童数)に対して、279人から回答をいただきました。(回答率55.4%)

※無回答があるため、各設問の総計にばらつきがあります。

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
1 学校の教育方針を知っている。	84.9%	0.0%	0.0%	15.1%	0.0%
2 学校の特色ある取り組みを知っている。	93.5%	0.0%	0.0%	6.5%	0.0%
3 本校が由木中・由木東小と一緒にを行う取り組みを知っている。	78.5%	0.0%	0.0%	21.5%	0.0%
4 学校は、子どもたちが安心・安全に過ごせるように避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。	80.6%	16.8%	1.1%	0.0%	1.4%
5 学校は、「特別の教科 道徳」を含む教育活動全体を通して子どもたちが自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動できるような教育をすすめている。	62.4%	24.0%	3.6%	0.4%	9.7%
6 学校は、いじめの未然防止、早期発見、早期対応等、いじめを許さない学校づくりに組織的に取り組んでいる。	48.4%	33.3%	6.1%	1.8%	10.4%
7 子どもの学級では、授業や学校行事に意欲的に取り組むよう、指導が行われている。	59.1%	28.7%	4.3%	0.4%	7.5%
8 学校は、授業において説明、板書、話し合い活動、ICT機器(1人1台の学習用端末等を含む)の活用などの工夫に取り組んでいる。	59.5%	24.0%	4.3%	1.1%	11.1%
9 学習活動に対する評価は適切・公平である。	57.3%	25.1%	2.9%	2.2%	12.5%
10 学校は子どもたちがよりよい学校生活を送れるように、生活目標を設定したり、きまりを守ったりする指導を行っている。	64.2%	27.6%	1.8%	0.4%	6.1%
11 学校が、「はちおうじっ子 キャリア・パスポート」等を用いて、子どもの生き方や将来についてのキャリア教育を行っていることを知っている。	70.6%	16.1%	4.3%	2.2%	6.8%
12 学校は、学習環境の整備に取り組んでいる。	46.2%	36.6%	2.2%	2.2%	12.9%
13 学校は、保護者に対して、学校だよりやホームページ等で適切に情報を提供している。	73.1%	23.3%	0.7%	0.7%	2.2%
14 学校は、特別支援教育に取り組んでいる。	49.1%	21.9%	4.7%	1.1%	23.3%

- 「あてはまる」と「ややあてはまる」を合わせた肯定的な回答がほぼ80%を超えており、本校の教育活動に概ねご理解いただいていることがうかがえます。
- 設問2の「学校の特色ある取り組みを知っている」では、前年度より肯定的な回答が3パーセント増えました。少しずつコロナ前の学校行事に戻りつつあることや、授業参観を実施できるようになり、学級の様子をお伝えする機会が増えたことによるものと考えています。また、学校全体で統一した授業スタンダード、暗唱・読書活動、辞書の活用などを重点として教育活動を継続してきた成果の表れだと考えています。今後も、落ち着いて学習できる環境が習慣化されるよう、学校全体で徹底して指導にあたると共に、家庭と連携をとって教育活動を推進していきます。
- 設問3の「本校が由木中・由木東小と一緒にを行う取り組みを知っている」では、否定的な回答が21%ありました。本校では、由木東小学校・由木中学校との連携を設定し、児童・生徒が行事を参加し合ったり、教員が互いの学校の授業参観をしたりして、9年間を見通した教育活動を進めています。今後も、その様子を情報発信し、多くの方に取り組みを知っていただけるよう努めてまいります。
- 設問6の「いじめを許さない学校づくり」では、否定的な回答が7%ありました。本校では、週一度の全体での認知会議や組織メンバーを中心とした校内委員会の開催、定期的なふれあいアンケートの実施などを通して、学校全体でいじめ防止や対応に取り組んでいます。また、子ども見守りシートの提出もお願いしており、保護者の皆様との密な連携を大切にしています。
- 設問14の「学校は、特別支援教育に取り組んでいる」では、前年度より否定的な回答が3%減りましたが、肯定的な回答も減っています。また、「わからない」という回答も23%ありました。本校では、特別支援教育コーディネータ

ーを中心に、特別支援教室巡回教員やスクールカウンセラー等と連携しながら、特別支援教育に取り組んでいます。今後も、その取組について情報発信し、多くの方に知っていただけるようにします。また、わからないことがありましたら、担任や養護教諭を通じて、いつでもご相談ください。

## 地域アンケート

日頃からお世話になっている地域の8人の方に、ご回答いただきました。

		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
1	学校の経営方針を知っている。	87.5%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%
2	学校は、特色ある取組を行っている。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
3	本校が、由木中学校と合同で行う取組を知っている。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4	学校は、子どもたちが安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5	学校は、「特別の教科 道徳」を含む教育活動全体を通して、子どもたちが自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動できるような教育をすすめている。	75.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
6	学校は、いじめの未然防止、早期発見、早期対応等、いじめを許さない学校づくりに組織的に取り組んでいる。	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
7	学校は落ち着いて学習できる雰囲気である。	62.5%	25.0%	0.0%	0.0%	12.5%
8	学校は、子どもたちがよりよい学校生活を送れるように取り組んでいる。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
9	学校が、「はちおうじっ子 キャリア・パスポート」等を用いて、子どもの生き方や働き方等についてのキャリア教育を行っていることを知っている。	87.5%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%
10	学校は、学習環境の整備に取り組んでいる。	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
11	学校は、地域に対して、学校だよりやホームページ等で適切に情報を提供している。	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
12	学校は地域運営学校として、地域とともにある学校づくりを推進している。	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%

○設問2の「学校は特色ある取組を行っている。」、設問3の「本校が、由木中学校と合同で行う取組を知っている。」、設問4の「学校は、子どもたちが安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。」、設問8の「学校は、子どもたちがよりよい学校生活を送れるように取り組んでいる。」は、全ての方に「あてはまる」の回答をいただきました。

●設問7「学校は落ち着いて学習できる雰囲気である。」において、「わからない」の回答がありました。学校公開や学校行事の際に学校の様子を見ていただくとともに、学校だよりやホームページ等でも発信していきます。

## 児童アンケート

実施期間 令和6年6月21日～28日

対象 5・6年生児童

	1…あてはまる 2…ややあてはまる 3…あまりあてはまらない 4…あてはまらない	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
1	先生たちは、学校目標(すすんで学習をしよう・あったかい心をもとう・じょうぶな体をつくろう)を伝えていますか。	96.5%	3.5%	0.0%	0.0%	0.0%
2	先生たちは、特色ある取組(ことばを大切にしたい学び合い)を行っていますか。	99.4%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%
3	先生たちは、由木中・由木東小と合同に行う取組を行っていますか。	81.3%	18.7%	0.0%	0.0%	0.0%
4	先生たちは、児童が安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいますか。	82.5%	14.0%	1.2%	0.0%	2.3%
5	自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動することできるように先生たちは指導していますか。	78.9%	18.1%	0.0%	0.6%	2.4%
6	先生たちは、いじめを起こさせない取組を行ったり、発生した場合には直ちに対応をしたりするなど、いじめを許さない学校づくりに取り組んでいますか。	71.0%	26.0%	0.0%	0.0%	3.0%
7	先生たちは、落ち着いて学習できる学級づくりに取り組んでいますか。	68.6%	29.0%	0.0%	0.6%	1.8%
8	先生たちは、授業において、説明、板書、話し合い活動、ICT機器(1人1台の学習端末を含む)の活用などの工夫に取り組んでいますか。	78.8%	20.6%	0.0%	0.0%	0.6%
9	先生たちは、児童がよりよい生活を送れるように、学校の生活指導の目標やきまりを守るよう指導していますか。	77.5%	21.3%	0.0%	0.0%	1.2%
10	先生たちは、「はちおうじっ子 キャリア・パスポート」等を用いて、児童・生徒の生き方や将来についての指導をしていますか。	64.5%	31.3%	0.0%	0.0%	4.2%
11	先生たちは、学習環境の整備に取り組んでいますか。	73.4%	23.1%	0.0%	0.6%	3.0%

○全11設問のうち、全ての設問で肯定的回答が9割を超えています。特に設問1, 2, 3では、肯定的意見が100%でした。その中でも、設問2「先生たちは、特色ある取組を行っていますか」では、「あてはまる」が99.4%で、設問1「先生たちは、学校目標を伝えていますか」では、「あてはまる」が96.5%でした。児童が学校目標を意識して行動することができるように、今後も声掛けを続けていきます。

●設問10「生き方や将来についての指導をしている」では、「あてはまる」が64.5%と、他と比べて低い値でした。また、「わからない」が4.2%ありました。キャリアパスポートを活用し、どのように自分自身の生き方や将来につながっていくのか、見通しをもった指導の継続をしていきます。

●設問7「先生たちは落ち着いて学習できる学級づくりに取り組んでいる」では、「あてはまる」が68.6%とやや低い値でした。高学年は行事が多く、委員会、クラブ、縦割り活動でも日々活躍していますが、学級での授業や友達との関わりも児童にとっては大切な時間です。落ち着いて過ごすことができる時間を確保していきます。

## 授業アンケート

実施期間 令和6年6月21日～28日

対象 4・5・6年生児童

		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
1	先生の教え方は分かりやすい。	60.2%	37.0%	1.9%	1.0%
2	自分の学習への取り組みを先生はきちんと評価してくれる(分かってくれている)。	57.3%	40.2%	1.5%	0.9%
3	先生は、授業で目標(めあて・ねらい)を示している。	57.7%	40.0%	1.4%	0.8%
4	先生は、調べたり、考えたり、話し合ったりする場面を授業の中に取り入れている。	48.4%	44.7%	4.6%	2.3%
5	先生は、パソコンやプロジェクターなどのICT機器を活用した授業を行っている。	48.2%	40.3%	5.0%	6.5%
6	先生は、授業の最後に、学習内容を振り返る活動を行っている	46.2%	48.3%	3.8%	1.7%
7	自分は、分かろうとする意欲をもって授業にのぞんでいる。	53.1%	43.9%	2.5%	0.4%
8	自分は、おしゃべりなどをしないで、授業を真面目に受けている。	20.6%	67.2%	10.5%	1.7%
9	自分は、授業中、進んで自分の考えを発表している。	30.9%	51.3%	12.7%	5.1%
10	自分は、分からないことは先生や友達に聞いている。	57.4%	38.8%	1.7%	2.1%
11	自分は、授業中、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりしている。	40.9%	54.9%	3.8%	0.4%
12	自分は、授業道具等の忘れ物はしていない。	39.4%	47.5%	11.0%	2.1%
13	自分は、ノートや提出物・宿題などをきちんと出すようにしている。	47.3%	43.9%	7.1%	1.7%
14	自分は、レッツスタディYGCを知り、取り組んでいる。(学年×10分の学習時間)	37.0%	49.2%	7.1%	6.7%
15	自分は、読書活動に意欲的に取り組んでいる。	41.4%	45.2%	10.9%	2.5%

○全ての設問で、肯定的回答が80%でした。その中でも、設問3の「先生は、授業で目標(めあて・ねらい)を示している。」では肯定的回答が97.7%でした。授業において、1時間の目標をきちんと示し、見通しをもたせて児童に指導をしている成果の表れだと捉えています。

○設問7の「自分は、分かろうとする意欲をもって授業にのぞんでいる。」については、肯定的回答が97%以上でした。児童の授業に対する積極的な態度や意欲的に学習している姿がうかがえます。

○設問10の「自分は、分からないことは先生や友達に聞いている。」については、肯定的回答が96%以上でした。分からないことをそのままにせず、日常的に教え合ったり、先生に聞いたりする雰囲気醸成されていることがうかがえます。

●設問5の「先生は、パソコンやプロジェクターなどのICT機器を活用した授業を行っている。」では、否定的回答が11.5%ありました。1人1台のタブレットをさらに効果的に活用できるよう、今後も教材研究を行っていきます。

●設問6の「先生は、授業の最後に、学習内容を振り返る活動を行っている。」では否定的回答が5.5%と、他の設問よりやや高い結果となりました。「まとめや振り返りの活動」をさらに充実させることが重要だと捉えています。

●設問9の「自分は、授業中、進んで自分の考えを発表している。」については、令和5年度からほとんど変化がなく、約18%の児童が、積極的に発言できないでいることが分かりました。ペア学習やICT活用をすることで、児童が自分の考えをもち、伝えやすい環境づくりができると考えます。さらに効果的な方法を模索していきます。

●設問14の「自分は、レッツスタディYGCを知り、取り組んでいる。(学年×10分の学習時間)」では否定的回答が13.8%でした。基礎基本となる宿題への家庭での学習への取り組み方や、自分から進んで課題を設定して学習する習慣付けなどを指導していく必要があります。

●設問15の「自分は、読書活動に意欲的に取り組んでいる」の設問では、約13%の児童が否定的回答をしました。読書に関心がないわけではありませんが、おもに絵本や学習漫画に触れ、活字に慣れていない児童が多く見られます。ビブリオバトルや定期的な読み聞かせなどを軸に、読書に触れる機会を増やしていく必要があると感じます。

# 教職員 自己評価アンケート

実施期間 令和6年7月1日～31日

対象 全教職員

※「保護者アンケート」、「地域アンケート」、「児童アンケート」、「授業アンケート」を参考資料として、全教職員が、設定した目標や具体的計画等に照らして、達成状況や達成に向けた取組の適切さ等について評価しました。

		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
1	重点目標	本校の教育目標を理解し、教育活動を行っている。	81.8%	18.2%	0.0%	0.0%
2		研究テーマ「自分で考え、伝え合う児童の育成～算数って楽しい～」に向け、授業実践をしている。	68.2%	31.8%	0.0%	0.0%
3		「学び合い」を深めるために、話し合い活動を工夫し、授業に取り入れている。	40.9%	59.1%	0.0%	0.0%
4		言語環境を整え、自らの考えを相手に伝える力を育むことができています。	27.3%	63.6%	9.1%	0.0%
5	学習指導	「聞く」「話す」の学びの姿勢を身につけさせ、学習規律が定着している。	18.2%	72.7%	9.1%	0.0%
6		基礎的な学力の充実・定着を十分に図り、教科の目標が達成している。	22.7%	72.7%	0.0%	0.0%
7		思考力や判断力の育成を重視した、問題解決学習や体験的活動を行っている。	54.5%	40.9%	4.5%	0.0%
8		個に応じた指導など、指導方法の工夫と改善を図っている。	63.6%	31.8%	4.5%	0.0%
9		各教科において、年間指導計画に基づいて指導している。	77.3%	22.7%	0.0%	0.0%
10	朝読書や音読・朗読などの子どもの読書活動の推進に取り組んでいる。	59.1%	40.9%	0.0%	0.0%	
11	生活指導	「あいさつ」など基本的な生活習慣が身につくよう指導している。	72.7%	27.3%	0.0%	0.0%
12		毎月の生活目標が達成できるように、意識化させ指導している。	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
13		豊かな人間関係を育む活動を工夫し、思いやりの心をもたせている。	45.5%	54.5%	0.0%	0.0%
14		児童の悩みを聞き、相談に応じることができている。	72.7%	27.3%	0.0%	0.0%
15		いじめや不登校などの把握に努め、丁寧な対応を行っている。	95.5%	4.5%	0.0%	0.0%
16		安全指導計画に基づいて、安全指導を適切に行っている。	72.7%	27.3%	0.0%	0.0%
17		生活指導における校内体制を把握し、自分の役割を果たしている。	63.6%	36.4%	0.0%	0.0%
18	環境整備	学校、学年、学級の取り組みが分かるような、教室・廊下など掲示がなされている。	63.6%	31.8%	4.5%	0.0%
19		子どもの人権に留意した掲示がなされている。	90.9%	9.1%	0.0%	0.0%
20		施設、備品(教具)など有効に活用されている。	59.1%	31.8%	9.1%	0.0%
21		施設・備品の点検・整備・改善は、定期的に行っている。	50.0%	45.5%	4.5%	0.0%
22		子どもとともに、清掃活動に熱心に取り組んでいる。	68.2%	27.3%	4.5%	0.0%
23	保護者や地域との連携	授業参観や懇談会は、保護者や地域の要望など踏まえながら実施している。	36.4%	50.0%	9.1%	0.0%
24		保護者や地域への情報発信は、十分にできている。	27.3%	63.6%	9.1%	0.0%
25		地域・保護者の人材を活用した授業を取り入れている。	18.2%	59.1%	13.6%	9.1%
26	小中一貫教育	小中一貫教育の趣旨を理解している。	63.6%	36.4%	0.0%	0.0%
27		小中一貫教育指導資料を活用し、9年間を見通した指導を行っている。	36.4%	45.5%	13.6%	0.0%
28		近隣の幼稚園・保育園と連携を取り、連携を推進(理解)している。	45.5%	31.8%	13.6%	4.5%
29		特別支援教育についての理解を深め、特別支援学級の担任やコーディネーター、SC、専門員などと連携を図り、対象児童の支援に適切に取り組んでいる。	68.2%	31.8%	0.0%	0.0%

- 「あてはまる」が最も多かったのは、設問15「いじめや不登校などの把握に努め、丁寧な対応を行っている。」の95.5%でした。生活指導主幹を中心に、いじめに関する研修や情報共有を行っている成果が表れています。
- 次に多かったのは、設問19「子どもの人権に留意した掲示がなされている。」の90.9%でした。学校経営計画を、日頃より全職員が意識している表れと考えています。
- 続いて多かったのは、設問1「本校の教育目標を理解し、教育活動を行っている。」の81.8%でした。
- 「あまりあてはまらない」、「あてはまらない」「わからない」を合わせた否定的な回答では、設問25「地域・保護者の人材を活用した授業を取り入れている。」が、22.7%でした。感染症対策で、外部人材を呼ばなくなった期間があったことも背景にあると考えられます。今年度、前期の活動としては、3年生の由木村巡りの見守りで、保護者に参加していただきました。地域の方や保護者の方に積極的に協力を呼びかけ、一緒に教育活動を創り上げることができるとよいと考えています。
- 同ポイントで否定的な回答が多かったのが、設問28「近隣の幼稚園・保育園と連携を取り、連携を推進(理解)している。」でした。次いで、設問27「小中一貫教育指導資料を活用し、9年間を見通した指導を行っている。」でした。今後、保育園と連携してできること、由木中と由木東小の3校で共通してできることをさらに模索し、子どもたちがスムーズに小学校、中学校へ接続されるようにしたいと考えています。